

岐阜県地域活性化ファンド助成 タイル産業を支える工場の魅力発信・交流事業
特別展「工場賛歌～原料編」関連企画
トーク&デモ

近代建築のタイルに迫る

多治見のタイルメーカーは、受け継がれてきた陶磁器産業の技術を駆使して、あらゆるタイルを作ってきました。近年、近代建築の価値が見直される中、補修、復元の注文を受ける会社が増えてきています。近代建築に使われているタイルの魅力を感じながら、今回の特別展ではあまり触れなかった「湿式」の原料に焦点を当て、素材感、色調、強度など、様々な要素の再現に費やされる努力の一端に触れる機会。工場を通して過去から未来へと受け継がれる技術を感じてみましょう。

日時 平成28年12月3日(土) 10:00～12:00(予定)

会場 多治見市モザイクタイルミュージアム 体験工房

協力 谷田真(名城大学建築学科)、株式会社谷口製陶所、谷口幸伸(協同組合ケーエスジー)

プログラム(予定)

1. 現場の声に触れる(トーク、スライド)
2. タイルに触れる(解説とともに近代のタイルにじっくり触れる)
3. 手仕事に触れる(実際に復元にも使われる特殊な技術を再現)

・ 募集人数 15人(先着順)

・ 申込方法

メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。

お持ちでない方は、お電話でも受け付けさせていただきます。

メール: info@mosaictile-museum.jp

F A X: 0572-43-5114

※お問合せ先

多治見市モザイクタイルミュージアム

(担当 村山)

〒507-0901 多治見市笠原町2082-5

電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL <http://www.mosaictile-museum.jp>

